

## 第4章 生涯学習推進事業

この計画により、区の各部課及び地域・文化振興公社等関係機関が実施又は実施を予定している事業を次のように整理しました。

基本目標（大項目）、施策の目標（中項目）、施策の方向（小項目）により体系化した順に整理しました。

複数の項目に該当する事業は、最初に該当する項目に説明を入れ、他の項目では概要のみ記入しました。また、実績、方向性などを記入した項目の体系コードを（再掲）として表示しました。

所管課が複数の場合は、複数課併記、又は、課他と表示しました。なお、全課に係わる場合は、各課と表示しました。

### 【凡例】

1 「文の京」らしい生涯学習の展開

(1) 教育機関との連携の促進

大学と連携した講座の充実

体系コード 1 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
<u>事業の名称</u>	<u>事業の概要</u>  (再掲 1 - (2) - 45 頁)	<u>16年度に実施した内容</u>	<u>3年間の計画（方向性）</u>	<u>担当の部課</u>

生涯学習推進計画の項目

再掲元の  
体系コードと掲載頁

# 1 「文の京」らしい生涯学習の展開(大項目)

## (1)教育機関との連携の促進(中項目)

大学と連携した講座の充実(小項目) 体系コード: 1 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
区内大学連携講座(区民大学講座)の実施	区民大学講座の一分野として、大学の人材・キャンパスを活用した講座を委託事業として実施する。	新設(5大学11講座)	充実(大学との連携を強め、さらに講座の内容、講座数とも充実させていく。)	生涯学習センター
大学との共催公開講座等の充実	区と大学が相互に役割・経費等分担・協力し公開講座、講演会を開催する。	6大学10講座	充実(区民大学講座等多様な事業での他大学との連携強化)	生涯学習センター
生涯学習推進のための講演会等の実施	生涯学習についての啓発を行うための講演会等を実施する。	大学学長講演会年1回実施(区内大学学長2人)	継続	生涯学習センター
IT人材育成特区講座	IT関連の国家資格に関し、試験の一部免除など取得要件緩和につながる講座を実施する。	2資格(初級システムアドミニストレータ、基本情報技術者)について特区認定申請	新規(17年度講座開設)	生涯学習センター

施設・人材の活用 体系コード: 1 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
大学の人の講師や指導者としての活用	講座等の講師や指導者として、大学の人の材を活用する。	各種講座や講演会等	継続	各課
大学の人の審議会等での活用	各種審議会等委員として、大学の人の材を活用する。	生涯学習推進協議会ほか	継続	各課
区と区内大学の連絡協議会等の開催	連絡協議会等を開催し、区と大学との連携の強化を図る。	「事務担当協議会」を発展させ区内大学学長懇談会を開催(1月14日開催)	継続(協議会または学長懇談会の充実を図る。)	企画課
大学施設の開放要請	区内大学のもつ文化・体育施設等を区民に開放するよう要請する。	東洋大学附属図書館を夏休み期間中、区民に開放。他大学、施設については継続して開放を要請。	継続(大学内パソコン教室など学習・スポーツ施設を区民に開放するよう学長懇談会などで要請していく。)	スポーツ振興課 生涯学習センター 真砂中央図書館
大学等との連携により、学生等を活用した学校活動支援事業	大学生等ボランティアを活用した学習指導補助員を派遣して、小・中学生の学力向上等を支援する。	小・中学校20校で実施 大学生90人派遣	継続(規模を拡大する方向で検討する。)	指導室
	バリアフリーパートナーとして、区内大学の学生・ボランティア等と協働し、心身に障害のある児童・生徒を支援する。	10小学校 1中学校 4幼稚園	継続	学務課

連携の拠点づくり 体系コード: 1 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
大学等と連携を図るための拠点づくり	拠点づくりに向け、既存事業を通じて大学等との連携強化を図っていく。	区内大学連携講座、大学公開講座、学長による講演会	充実(連携講座などの内容充実を図る。)	生涯学習センター
	大学、教育関係事業者等と連携した生涯学習事業を展開していくために、連携の核となる新たな拠点づくりを検討する。	(仮称)文京アカデミー構想推進委員会を設置して検討	検討(引き続き検討を進める。)	文化振興課 他

(2)文化遺産の活用と文化活動の支援

「ふるさと文京」の学習 体系コード：1 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
地域に関する学習 機会の充実	地域の現状や歴史・伝統文化を知るための学習機会を提供する。	地域広報誌発行補助・21町会	継続	区民課
		史跡さんぽ	継続	文化振興課
		文京の歴史講座、歴史館特別展、学習企画展、書籍等の作成、歴史館友の会の支援	継続	文化振興課 (ふるさと歴史館)
		区民大学講座(文京学11講座)、区民大学院講座	継続 (文京学を12講座として継続)	生涯学習センター
	戦争資料展、地域資料の収集・提供 (14,15年度に樋口一葉の展示会)	継続 (地域資料の充実に努める)	真砂中央図書館	
	ふるさと歴史館の展示を充実する。		充実 (常設展示リニューアル:17年度展示基本構想、18年度設計、19年度リニューアル)	文化振興課 (ふるさと歴史館)
地域についての学習の推進	地域の歴史や伝統・文化に触れる学習を展開するとともに、地域の人々を活用した教育内容を充実させる。	社会科副読本の作成「わがまち文京」「わたしたちの文京」	継続 (今後とも編集を担当する教員とともに内容の充実を図っていく。)	指導室
(仮称)鷗外記念館の新設	鷗外記念本郷図書館の建築計画も踏まえ、今後の方針を検討する。	森鷗外記念館(仮称)運営検討委員会を設置して検討	検討 (検討委員会の報告書をもとに検討を進める)	真砂中央図書館
文化遺産等の維持・保全と活用	文化遺産等を着実に維持・保全し、「文の京」を学ぶ活動に活かしていく。	国・都・区指定文化財修理事業補助、区指定文化財パトロール及び奨励金の交付、文化財表示板の新設・建て替え、「文の京一葉物語」事業等	継続 (「文の京一葉物語」事業は16年度で終了)	文化振興課

「文の京」の文化・芸術活動の支援 体系コード：1 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
文化・芸術に親しむ 発表会、大会等の実施	教養等に関する区民の学習要求に応える学習機会を充実する。	歌壇・俳壇、俳句大会、絵画展、書道展、華道展、茶会、合唱のつどい、民謡大会、謡曲大会、日本舞踊のつどい、民謡のつどい、吟剣詩舞道大会、企画展、シビックセンターコンサート、カレッジコンサート、シビックシネマサロン	継続 (大会等の運営のより一層の委託化、統合を進め、新たな分野へも取組みを図っていく)	生涯学習センター
		森鷗外に関する講演会、講座	継続 (森鷗外に関する特色ある内容で開催)	真砂中央図書館

「文の京」の文化・芸術活動の支援 体系コード：1 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
文化・芸術に親しみ、区民等が交流する参加型事業の実施	区民を対象に演劇を学ぶ機会を提供し、演じることを通して地域コミュニティの活性化を図る。	演劇グループ“ザ・シビック”講習会及び公演	継続	地域・文化振興公社 (シビックホール)
	区民を対象にオペラの公演を目標とする講習会実施し、地域コミュニティの活性化を図る。	区民参加オペラ開催	継続	地域・文化振興公社 (シビックホール)
文化・芸術に親しむ機会の提供	東京フィルハーモニー交響楽団との提携による区内の芸術活動の振興を図る。	響きの森クラシックシリーズ開催	継続	地域・文化振興公社 (シビックホール)
「アートウォール・シビック」への作品展示	若手芸術家の育成を図るため、シビックセンターの壁面を利用して平面美術作品の展示を行い、同時に区民が身近に芸術に触れる機会とする。	企画展示4回、一般展示6回 (一般展示募集2回)	継続 (区民や関係団体へのより一層の周知を図り、若手アーティストの発表の場として定着化していく)	生涯学習センター
文の京文芸賞の実施	近代文学の発展の舞台となってきた文京区の文化的資源を継承及び活用することを通じ、新たな文化創造への寄与と全国規模での文化的貢献を図るため、文芸作品を公募し表彰する。	第2回文の京文芸賞(作品募集) (16～17年度2年間にかけて実施する事業)	継続 (17年度)第2回文の京文芸賞【選考、表彰、出版】 (18年度)第3回文の京文芸賞【実行委員会の開催、作品募集】 (19年度)第3回文の京文芸賞【選考、表彰、出版】	生涯学習センター
文の京唱歌・童謡祭の実施	唱歌誕生の地、文京区から、全国規模での文化発信事業として、唱歌・童謡の合唱及び作詞・作曲コンクールを開催する。	文の京唱歌・童謡祭開催 (15年度に実施。応募総数：作詞作曲コンクール502点、合唱コンクール83点)	検討	生涯学習センター
「文の京一葉物語」事業	2004年に樋口一葉の肖像を採用した新五千円札が発行されることを契機として、本郷界隈をはじめ、地域のまちおこしと活性化を図るとともに、一葉文学、一葉ゆかりの史跡等を広く紹介し、顕彰するもの事業を地域の関係団体と協働で実施する。	一葉キャラクター公募、文学散歩マップ作成、一葉特別展、5千円基金、文京一葉忌、旧伊勢屋質店公開、史跡めぐり、朗読会・観光タクシー史跡めぐり・一葉関連史跡等整備等	事業終了 (15,16年度実施事業をきっかけとして、一葉関連の事業、イベントや他自治体との連携(相互協力)等の継続について検討していく。)	文化振興課
「文の京文化発信プロジェクト」	文の京からの文化発信に相応しい全国規模の文化事業を企画する団体と協働し、区民への文化・芸術活動参加機会の提供と、文の京の新たな文化創造を推進する。		新規 (年2～3事業実施)	文化振興課

## 2 多彩な学習機会と場の提供

### (1)生涯学習の基礎づくり

家庭教育・子育て支援の充実 体系コード：2-(1)-

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課	
保護者のための学習機会の提供	家庭教育への理解を深め、家庭教育を一層充実するために保護者のための学習機会を提供する。	母親学級、両親学級、育児学級、育児グループ支援	充実 (両親学級4回 6回)	保健サービスセンター	
		読書に関する講演会、資料の収集・提供	継続 (保護者に役立つ内容で継続していく)	真砂中央図書館	
家庭教育講座の充実	家庭で子どもの発達に応じた、適切な教育ができるよう家庭教育学級を充実する。	従来家庭教育学級(小学校10校、中学校4コース、幼稚園1コース)から、家庭教育講座として対象者を拡大して実施	継続 (PTA等の参加により、その年に取り上げるテーマを決定し、専門的な講座をしていく。)	文化振興課	
PTA活動との連携強化	保護者の学習の場として、また親同士のつながりをつくる場として、PTAとの連携を強化する。	PTA合同研修会(全体会、広報)	継続 (広報研修の時期・内容について検討・工夫を進める。)	文化振興課	
PTAの育成、活動支援	PTAが実施する事業を支援して、親と親、親と子の相互交流の機会や学習活動の充実を図る。	PTA連合会主催事業の支援(幼稚園PTAレクリエーション研修会、小学校PTA会体育大会、中学校PTAスポーツフェスティバル)	継続 (参加者の拡大につながる内容充実の検討を進める。)	文化振興課	
家庭と学校・地域の連携強化	子どもの育成の核である、家庭・学校・地域の連携を強化し、教育力の向上を図る。	五者合同研修会	継続 (PTA、教師、青少年委員相互の交流が深まる企画を検討する。)	文化振興課	
親と子どもが共に学習する機会の提供	子どもの発達段階において、親と子どもが共に学習する機会を提供する。	子育てひろば	継続	教育センター	
		ファミリーハイキング教室	継続 (ファミリーで参加できる教室を企画する。)	スポーツ振興課	
親と子がふれあうイベント等の実施	青少年対策地区委員会(9地区)が実施する「家庭の日」啓発事業に対し支援する。	青少年対策地区委員会(9地区)が実施する「家庭の日」啓発事業に対して補助(サマーファミリーフェスティバル・水辺ライン・ハイキングなど)	継続 (家族のふれあいを呼びかけるための、より有効的な事業内容を青少年対策地区委員会と検討しながら、継続して支援していく。)	男女平等青少年課	
		65歳以上と小学生以下を対象に区内公衆浴場を無料開放し、異世代交流の場を提供する。	ふれあい入浴デー	継続	生活衛生課
		親と子が共に楽しみ、ふれあいを深める行事を実施する。	たなばた、クリスマス、ひなまつり子ども会、子ども映画会	継続 (ふれあいを深める内容で継続していく)	真砂中央図書館
親子のふれあいを深める活動の助成	PTAが自主的に実施する親子ふれあい教室に係る経費の一部を助成する。(サンセット事業)	区立幼稚園、小学校、中学校 全41校(園)	継続 (各PTAの活動を共有できる取組みを進める。)	文化振興課	
		子どもの情操教育の一環として、親などと一緒に生のクラシック音楽演奏に触れる機会を提供する。	子どものための音楽体験教室(年2回実施・定員1,000人)	継続	生涯学習センター
		乳児期の早期から絵本を介して親子のふれあいを深め、親子の健全な関わりを育む子育て支援の一助とする。	ブックスタート事業 1,200人	継続 (子育て支援も踏まえて継続していく)	真砂中央図書館

家庭教育・子育て支援の充実 体系コード：2-(1)-

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
幼稚園施設の地域開放	地域の幼児の遊び場として、保育時間外に園庭等を開放する。	各園で園児及び未就園児を対象に開放実施	継続	学務課
幼稚園・保育園の一元化施設の整備	保護者の子育ての選択肢の拡大を図るため、幼稚園、保育園とは異なる新たな選択肢として、また保育園の待機児対策として、幼稚園・保育園の一元化施設を整備する。	幼稚園・保育園の一元化施設を公設のモデル園として設置すべきとの教育改革区民会議の答申を踏まえ、具体的内容を検討。	新規(18年度開設予定)	教育改革担当課
子ども家庭支援センター事業	安心して子どもを産み育てることができるよう、相談事業等により、家庭における子育て及び子どもの健全な育成を支援する。	総合相談、親子ひろば、一時預かり保育、子育て支援講座、連絡調整会議等 児童虐待防止ネットワークの構築	充実 (相談ノウハウの蓄積や、相談内容に沿った子育て関連セクションとの連携を強めるなどの充実を図る。)	児童課
子育て相談・子育てひろば等	旧幼稚園の空き教室を利用し開設。子育てに不安や悩みを持つ保護者に対し指導・助言をし、情報交換・仲間づくり・学習の場を提供する。	2ヶ所	継続	教育センター
保育サービスの充実	多様化する保育需要に対応するため保育サービスの充実に努める。	延長保育21園、零歳児保育18園、障害児保育全園、一時保育1園、年末保育3園、緊急一時保育1ヶ所、認証保育所3ヶ所、保育室1ヶ所	充実 (延長保育全園)	保育課
公園等の整備	都心部の既成市街地の中で貴重なみどりを提供し、自然とふれあう場としての公園等の整備を図る。また史跡等と結びつけ、公園間を結ぶ散歩コースの充実に努める。	公園41ヶ所、児童遊園69ヶ所、緑の散歩道の充実	継続	みどり公園課

学校における生涯学習の充実 体系コード：2-(1)-

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
教育ビジョンの具体化の推進	教育ビジョン推進プランに基づき、生涯学習の基礎づくりを図り、豊かな人間性を育む教育を、学校・家庭・地域において推進するための環境整備を行う。	かがやく心(冊子)策定、全小・中道徳授業地区公開講座の実施	充実 (かがやく心作成、道徳授業地区公開講座の実施、シンポジウム実施)	指導室
国際理解教育の推進	進展する国際化に対応するための教育を行う。(13年度以降海外派遣事業休止)	AET(英語授業助手)の派遣 中学校全学年全校、小学校3年以上全校	充実 (派遣の範囲を広げるとともに、派遣内容の充実を図っていく。)	指導室
校外施設での学習の推進	自然にふれ、自然の中で生活することにより、豊かな体験ができるよう、校外施設での学習を行う。	柏学園、八ヶ岳高原学園、岩井臨海学校、四阿林間学校	継続 (内容の充実について指導助言をしていく。)	指導室
生涯学習に関する教員研修の実施	生涯学習の基礎づくりの場としての学校教育を充実するため、教員に対する生涯学習の研修を実施する。	進路指導担当教員に対して研修会を実施	継続	指導室
	生活科・家庭科等を担当する教員に対し、消費生活問題に関する研修を行う	消費者研修会(教員対象) 6月15日に実施。7校参加。	継続 (授業に反映させる等の活用の働きかけを強化していく。)	経済課 (消費生活センター)

学校における生涯学習の充実 体系コード：2 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
地域の人材の学校での活用	生活科・総合的な学習の時間の充実を図るため、地域の人材を生かした区民講師を招聘する。	各小中学校で実施	継続 (内容の充実について指導助言をしていく。)	指導室
地域についての学習の推進	地域の歴史や伝統・文化に触れる学習を展開するとともに、地域の人々を活用した教育内容を充実させる。 (再掲1-(2)- 32頁)			
大学との連携による学校活動支援事業	大学生等ボランティアを活用した学指導補助員を派遣して、小・中学生の学力向上等を支援する。 (再掲1-(1)- 31頁)			
	バリアフリーパートナーとして、区内大学の学生・ボランティア等と協働し、心身に障害のある児童・生徒を支援する。 (再掲1-(1)- 31頁)			

地域の教育力の向上 体系コード：2 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
学校五日制に対応した事業の充実	学校五日制に対応し、児童・生徒が、地域で交流したり、学習する機会を充実する。	やってみましょう楽しい実験、親子理科実験教室、こどもプラネタリウムジュニア星空教室、七夕おはなし会、科学教室継続コース・一日コース、児童パソコン教室『親子パソコン教室』『子どもパソコン教室』、コンピュータクラブ小・中、キッズパソコンルーム	継続	教育センター
		学習企画展	継続	文化振興課 (ふるさと歴史館)
		小中学生スポーツ教室(ミニテニス、3on3、ローラースケート、スキー)	継続 (小中学生によりスポーツを楽しむ機会を提供できる教室を開催していく)	スポーツ振興課
学校行事への住民参加	運動会・文化祭などの学校行事で住民参加の機会を提供する。	教育課程編成時に地域の参加等を配慮、学校行事等への招待	継続	指導室
地域行事への学校の参加の促進	地域の様々な催しに学校が積極的に参加し、地域と学校の連携を図る。	地域のイベント等への児童・生徒の組織的参加	継続	指導室
ボランティアの育成	ボランティアに関する理解を深めボランティア活動への参加を促進する。 また、専門的な知識を持ったボランティアを育成する。	手話通訳者研修会	継続	障害者福祉課
		ボランティアスクール、シニアボランティア講座、青少年のためのボランティア講座、手話講習会、朗読講習会、点訳講習会の実施	充実 (ステップアップ講座の実施)	社会福祉協議会

地域の教育力の向上 体系コード：2 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
児童・生徒を対象とした事業の充実	学習の機会となり、かつ異年齢との交流の機会となる、児童・生徒を対象とした事業を提供する。	児童館行事各種(工作、卓球、リズムダンス、季節行事、伝承遊び等)	継続	児童課
		子どものヘルシークッキング教室	継続	保健サービスセンター
		15年度までの「子ども土器作り教室」を16年度から「子ども考古学教室」に変えて実施	継続 (考古学に親しめる内容に改善しながら継続する。)	文化振興課
		小・中学生のための歴史教室	継続	文化振興課 (ふるさと歴史館)
		小中学生歴史講座(年2回)	継続	文化振興課
		子ども会、おはなし会、絵本の会(週1回)	継続 (読書の面白さを知ってもらうことを念頭に継続していく)	真砂中央図書館
青年組織の育成	青少年のリーダーを育成する事業を実施し、将来的には自主事業を担い得る組織づくりを目指す。  区内青年団体をネットワーク化し、団体相互の連携と区内青少年活動の活性化を図る。	文京区自然冒険塾	継続 (卒塾生を主体とした事業への転換を図っていく。)	文化振興課
		ネットワークの合同事業(地域行事への参加協力・地域清掃活動)など、その活動に対する支援。 今後のネットワーク活動のあり方を理事会にて検討。	継続 (ネットワークの活動方針を若い力を地域社会に貢献させることと改め、その趣旨に基づく具体的な活動(コースフェスティバル・地域清掃活動・青年人材バンクなど)に対し、継続して支援していく。)	男女平等青少年課
青少年育成団体への援助	青少年対策地区委員会(9地区)の活動を支援する。	青少年対策地区委員会(9地区)が実施する青少年健全育成に関する事業の補助。 会長会・地区連絡会・委員研修会・情報交換会の開催	継続 (各地区の地域特性を活かした青少年健全育成活動に対し、継続して支援していく。)	男女平等青少年課
健全な社会環境づくり	地域の青少年関係団体や学校において、青少年の非行防止・更生保護を図る。	関係機関連絡会(4回) 社会を明るくする運動(東京ドーム周辺広報啓発活動・文京区社会を明るくする大会)	継続 (関係機関連絡会は、より有効な情報交換をしながら継続して実施していく。社会を明るくする運動は、運動の趣旨を広く区民に周知するため、参加者の拡大を図りながら継続して実施していく。)	男女平等青少年課
青少年委員活動への支援	青少年委員への研修会の実施など、青少年委員活動への支援を充実する。	委員研修(キャンプリーダースクマナジメント研修会)、中学生サミット、コミュニティープラザ(青少年芸術活動の発表会)	継続 (研修内容を充実しながら支援を継続する。)	文化振興課
地域に関する学習機会の充実	地域の現状や歴史・伝統文化を知るための学習機会を提供する。 (再掲1 - (2) - 32頁)			



地域の教育力の向上 体系コード：2 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
指導者を育成する講座の開設	講座や地域での学習活動等の指導者を育成するための講座を開設する。	指導者を養成する講座の実施に向け、区民提案型講座を開設	充実 (指導者を養成する講座を開設する予定)	生涯学習センター
スポーツ指導者の育成	地域の生涯スポーツを普及・振興するため区内の各種スポーツ指導者を育成する。	体育指導委員研修会、体育指導者講習会	継続 (委員の資質の向上等を図っていく。)	スポーツ振興課
		水泳教室指導者養成講習会 * 隔年実施 16年度なし	継続	地域・文化振興公社 (スポーツセンター)
体育指導委員会活動への支援	体育指導委員への研修会の実施や委託事業など、活動への支援を実施する。	実技研修会、スポーツ教室事業の委託	継続	スポーツ振興課
体育指導委員の活用	地域・生涯スポーツ・レクリエーションの普及・振興及び区民の自主的スポーツ活動を支援するため、体育指導委員活動を活用する。	地域派遣、各種スポーツ事業での活用(平成16年度委員3名減)	継続 (委嘱に公募制を取り入れるなど活動のより一層の活発化を図っていく。)	スポーツ振興課
スポーツリーダーの活用	地域の生涯スポーツ・レクリエーションの普及・振興及び区民の自主的スポーツ活動を支援するため、スポーツリーダーを活用する。	地域派遣、スポーツ事業での活用	継続 (自主的なスポーツ活動を支援していくために地域派遣を行っていく。)	スポーツ振興課
総合型地域スポーツクラブの育成	身近な地域にスポーツクラブを育成するとともに、クラブハウスを整備し、区民主導の管理を目指す。従来のスポーツ開放は、直営方式から運営委員会方式への移行により行政主導型から脱却し、地域スポーツクラブへの足がかりとする。	スポーツに求める区民意識の実態や今後の可能性に関する研究発表をもとに、体育指導員会幹事会を中心にして、指導者講習会等の充実とともにモデル地域の選定など、その具体的方向性を検討	検討 (スポーツ開放を区直営から運営委員会形式に移行する。また、他方面からもクラブ創設に向けて検討していく。)	スポーツ振興課
学習資材等の貸出しの充実	学習や地域活動に必要な資材の貸出しを充実する。	テント	継続	区民課
		トランシーバー、ハンドマイク、ゼッケン、キルビメーター	継続(今後も継続し、さらに地域行事での活用を図る。)	男女平等青少年課
		視聴覚機器、16ミリフィルム、ビデオソフト等貸出し	継続	生涯学習センター
児童館・育成室等の整備	耐震補強工事に合わせて施設の整備を図る。また、子どもの生活時間に合わせ、児童館の開館時間の延長(午後6時まで)を実施するとともに、中高生の遊び場や交流の場とするため、施設・設備を整備し、児童館に居場所を確保する。	児童館の開館時間延長、中高生の居場所づくり(16館中8館で実施)	継続 (耐震補強工事にあわせて、内装改修及び設備整備を行う。(2館)、児童館の開館延長・中高生の居場所づくりを全館で実施する。)	児童課
公園等の整備	都心部の既成市街地の中で貴重なみどりを提供し、自然とふれあう場としての公園等の整備を図る。また史跡等と結びつけ、公園間を結ぶ散歩コースの充実に努める。 (再掲2 - (1) - 35頁)			

(2)学習・スポーツ機会の充実

健康に生きるための学習・スポーツ機会の充実 体系コード：2 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
健康・体力づくりのための事業の充実	区民の健康・体力づくりを支援するための事業を実施する。	ねたきり予防教室、精神保健講演会、健康教育、健康づくり栄養教室、栄養指導講習会、心身障害者(児)歯科健診・相談衛生教育	継続	保健サービスセンター
		小児ぜん息等健康相談、乳幼児アレルギー健康診査	継続	生活衛生課
		ぜん息児水泳教室、ぜん息に関する講演会、呼吸器機能訓練教室	継続	生活衛生課
		麻薬・覚せい剤等薬物乱用防止キャンペーン	継続	生活衛生課
		健康増進事業(健康増進コース、自主トレーニング支援、健康づくり教室)	継続 (内容の見直しを進めながら事業を継続する。)	健康センター
		骨粗しょう症健診	継続	健康センター
		歯と口の健康づくり(「う歯予防研究大会より名称変更)、学校保健会特別講演、学校保健・給食大会	継続	学務課
		健康づくり教室(アクアリフレッシュ)8日間	継続 (区民が親しみながら健康の維持・増進を図っていくことのできる教室を行っていく。)	スポーツ振興課
スポーツ活動への参加機会の充実	区民の健康維持・増進のため、スポーツやレクリエーションに関する学習機会を提供する。	高齢者いきいき体力測定会	継続	高齢者福祉課
		心身障害者(児)通所施設合同運動会	継続	障害者福祉課 (福祉作業所)
		すこやか体操 年間96回実施	継続	福祉センター
	65歳以上の在住者を対象とした水中ウオーキング教室を実施する。(定員50名)	4回開催	継続	地域・文化振興公社 (総合体育館)

健康に生きるための学習・スポーツ機会の充実 体系コード：2 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
スポーツ活動への参加機会の充実	青少年から高齢者までの幅広い年齢層の区民の健康・体力づくりを推進するため、各種スポーツやレクリエーションに参加する機会を提供する。	ファミリーハイキング教室、初心者弓道・アーチェリー教室、健康づくり教室、ファミリースポーツデー、小中学生スポーツ教室、スポーツ開放(プール開放含む)、スポーツ少年団活動	継続 (幅広い年齢層の区民の健康維持・増進、体力づくりの機会を提供していく。)	スポーツ振興課
		ウォークラリー大会	継続	地域・文化振興公社
		小学生水泳教室、女性水泳教室、一輪車教室、プール監視員能力認定講習会、体育の日無料開放、一般スポーツ教室(水中ウォーキング教室)、一般公開指導員配置	継続	地域・文化振興公社 (スポーツセンター)
		小学生水泳教室、体育の日無料開放、一般公開指導員配置	継続	地域・文化振興公社 (総合体育館)

豊かな生活を送るための学習機会の充実 体系コード：2 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
教養を高める学習機会の充実	教養等に関する区民の要求に応える学習機会を充実する。	園芸教室	事業終了 (平成16年度の緑地実態調査の結果を踏まえ、区内の緑被率向上を図るため、屋上緑化義務付けや補助等検討に伴い、既存事業の見直しを行うため、17年度で終了)	みどり公園課
		白ばらセミナー(講演会)	継続	選挙管理委員会
		区民大学講座(13年度から民間教育事業者委託を開始、16年度から大学連携講座開始)	継続	生涯学習センター
		講演会(目白台図書館)、資料の収集・提供	継続 (幅広い内容を念頭に継続していく)	真砂中央図書館
		文化講演会	継続	地域・文化振興公社 (区民センター)
生活技術を身につける学習機会の充実	豊かに安全で生活するための技術を身につけることのできる学習機会を充実する。	地域防災訓練、総合防災訓練、防災コンクール、避難所運営訓練、防災リーダー講習会(16年度新規事業)	充実 (((仮称)防災ジュニアリーダー育成講習会の実施)	防災課
		魚おろし方教室、消費者研修、消費生活展	継続	経済課 (消費生活センター)
		着衣水泳講習会	継続	地域・文化振興公社 (スポーツセンター)
		チャイルドシート安全点検講習、自転車実技講習会	継続	土木部管理課
		税に関する講座、各種料理講座等	継続	生涯学習センター

豊かな生活を送るための学習機会の充実 体系コード：2 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
生活技術を身につける学習機会の充実	子どもの生活技術向上を高める学習機会を提供する。	子どものための音楽体験教室	継続	生涯学習センター
		小中学生のための歴史講座・教室、小中学生考古学教室	継続	文化振興課 ふるさと歴史館
		子供消費者講座	継続	経済課 (消費生活センター)
		小学生水泳教室	継続	地域・文化振興公社 (総合体育館)
		児童パソコン教室	継続	教育センター

現代的課題に対応する学習機会の提供 体系コード：2 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課	
生涯学習出前講座	区民の自主的な学習活動を支援するとともに、職員が住民の中に入って、職務に関する話をする事で職員の意識改革や区と住民との協働関係の醸成に資する。	「文京お届け講座」	継続 (区民が利用したい、利用しやすいと感じる「文京お届け講座」にするため内容を検討しながら継続する。)	生涯学習センター	
まちづくりに関する学習機会の提供	地域でのまちづくりに関する学習機会を提供する。	「まち並みウォッチング」開催、テーマ＝まち並み景観評価、参加20名。第4回文の京都市景観賞選考及び表彰。	継続	計画調整課	
		自然とふれあい、環境を守るきっかけとなる学習機会を提供する。	自然散策会	事業終了 (平成16年度の緑地実態調査の結果を踏まえ、区内の緑被率向上を図るため、屋上緑化義務付けや補助等検討に伴い、既存事業の見直しを行うため、17年度で終了)	みどり公園課
		親子環境教室(4回実施)	継続	環境対策課	
	区民自らが様々な地域の課題を自主的に学習する場を提供することで、区民ならではの新たな視点からの地域活動・学習成果の還元を進めるための契機をつくる。	区民大学院講座	継続 (区民提案型講座の内容充実に努めるなど学習成果の地域還元にも努めながら継続する。)	生涯学習センター	
高齢化社会に対応した学習機会の充実	高齢者が生きがいを持って、豊かな生活をおくるための学習機会を充実する。	高齢者大学(延回数96回) ゴールドコース 24回 シルバーコース 12回 プラチナコース(1) 24回 プラチナコース(2) 24回 プラチナコース(3) 12回	継続	地域・文化振興公社 (シルバーセンター)	

現代的課題に対応する学習機会の提供 体系コード：2 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
痴ほう介護についての講習・講演	痴ほう介護について関心のある方を対象に講習・指導を行う。また、介護者の経験を学ぶ機会を提供する。	痴ほう介護教室(年間10回)	継続	高齢者福祉課
介護予防・痴ほう予防に関する講習・講演・教室の開催	高齢者を対象に介護予防に関する講習・講演を行う。	介護予防教室(年間10回)、転倒予防教室(毎月1回)	継続	高齢者福祉課
	高齢者を対象に痴ほう予防に関する講演会、痴ほう予防プログラムを行う。	講演会(計4回)、痴ほう予防プログラム=3グループ(各24回)	継続	高齢者福祉課
男女平等参画社会の実現に向けた学習機会の充実	男女平等参画社会の実現に向けた学習機会を提供する。	男女共同参画週間記念講演会、男女平等参画セミナー、出前型啓発事業、(男女平等センター)プラスワンセミナー、(男女平等センター)講演会	継続 (あらゆる分野での男女平等参画が実現するよう、セミナー等の対象を広げ、学習の機会を継続して提供する。)	男女平等青少年課
少子化社会に対応した学習機会の充実	家庭教育への理解を深め、家庭教育を一層充実するために保護者のための学習機会を提供する。(両親学級、育児学級等) (再掲2-(1)-34頁)			
	家庭で子どもの発達に応じた、適切な教育ができるよう家庭教育学級を充実する。 (再掲2-(1)-34頁)			
	子どもの発達段階において、親と子どもが共に学習する機会を提供する。(子育てひろば、ファミリーハイキング教室等) (再掲2-(1)-34頁)			
	子育て支援のための講座、教室等(生涯学習センター、図書館、子ども家庭支援センター 他) (再掲2-(1)-34～35頁)			
情報化社会に対応する学習機会の充実	パソコン講座(区民大学講座)	区民大学講座12講座(ワード、エクセル、インターネット)	継続 (パソコン講座の中で、中級及び実践型講座を検討する。)	生涯学習センター
	パソコン講習会受講後の区民を対象に、継続的なパソコン学習の場を提供するため、パソコン自習ルームを開設する。	ITパソコンサロン開催(年間90日間)	継続 (NPOや区内の人材を活用し、ITパソコンサロンを継続して実施していく。パソコン教室をもつ区内大学との共同開催等も検討していく。)	生涯学習センター

現代的課題に対応する学習機会の提供 体系コード：2 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
国際理解のための学習機会の充実	住民レベルの国際理解等のため、学習機会を提供する。	日本語ボランティア講座、講演会	継続	文京区国際協会
		区民大学講座(英、独、露、伊、中等会話)	継続	生涯学習センター
国際理解教育の推進	進展する国際化に対応するための教育を行う。 (再掲2 - (1) - 35頁)			

職業に生かすための学習機会の提供 体系コード：2 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
職業に関する学習機会の充実	経営者や従業員が必要としている知識・技術の習得を図るため研修や講演会等を開催する。	産業振興セミナー(初級簿記講座、労働法のポイント、パートセミナー等)	継続	経済課 (中小企業振興センター)
	経営後継者や将来の経営幹部を目指す人、創業を予定している人に対し、実践的な技術、理念を学ぶ。	文京ビジネス塾、起業家支援セミナー	継続	
	パソコン講座(区民大学講座) (再掲2 - (2) - 42頁)			
IT人材育成特区講座	IT関連の国家資格に関し、試験の一部免除など取得要件緩和につながる講座を実施する。 (再掲1 - (1) - 31頁)			
産学公が連携するための拠点づくり	産学公が連携してキャリアアップ支援を進めていくために、連携の核となる新たな拠点づくりを検討する。	(仮称)文京アカデミー構想推進委員会を設置して検討	検討 (引き続き検討を進める。)	文化振興課 他

学習活動の制約を取り除くための支援 体系コード：2 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
障害者とともに生きる社会をつくるための学習機会の設置	障害者の自立を促し、障害者に対する理解を深めるための学習機会を提供する。	障害者週間記念行事「ふれあいの集い」作品展	継続	障害者福祉課
		各種障害者料理講座、心身障害者(児)の保護者のための講座	継続	福祉センター
		心身障害児の就園	継続	学務課
		従来の「日曜青年教室」を、16年度から「日曜青年講座」と変え、NPOと協働して実施	継続 (NPOとの連携を強化し、参加者の希望に添った講座としていく。)	文化振興課

学習活動の制約を取り除くための支援 体系コード：2 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
講座等での保育室の設置	幼児を持つ親が学習活動に参加できるよう、講座等の開催時に保育室を設置する。	男女共同参画週間記念講演会、男女平等参画セミナー、(男女平等センター)プラスワンセミナー、(男女平等センター)講演会	継続	男女平等青少年課
		区民大学講座、家庭教育学級、生涯学習サークル合同学習会、大学学長講演会での保育室の設置。	継続 (平日の講座だけでなく、土日祭日の保育室の設置を検討しながら継続する。)	生涯学習センター 文化振興課
講座等での手話通訳者の設置	障害者が講座等に参加できるよう、手話通訳者を配置する。	はたちのつどい	継続	区民課
		男女共同参画週間記念講演会、男女平等参画セミナー、(男女平等センター)プラスワンセミナー、(男女平等センター)講演会	継続	男女平等青少年課
		区民大学講座、大学学長講演会	継続	生涯学習センター
区民インターネット講座	外出が困難な障害者や高齢者などのほか、時間に制約のある社会人などを対象に、自宅で区民大学講座を受講できるシステムを構築する。	検討	新規 (18年度開設予定)	生涯学習センター

### (3)学習・スポーツの場の整備

学習施設の整備 体系コード：2 - (3) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
(仮称)地域交遊館の整備	世代や立場の違いを超えて、広く区民同士が交流でき、また、区民同士が互いに足らざるを補い、励まし、手をさしのべ、親しくかかわりあいをもつことができるように、(仮称)地域交遊館について整備を図る。	(仮称)地域交遊館へ移行する施設の管理運営面等について検討する。	新規 (新行財政改革推進計画(新生文京いきいきプラン)において、(仮称)地域交遊館として設置を計画している15施設について整備を図る。)	区民課
生涯学習館の整備	「生涯学習都市・文京」を目指す拠点として整備する。また、既存施設の(仮称)地域交遊館への転換の趣旨を踏まえ、世代を超えた交流など多目的な活用ができるように整備する。	多目的な活用について検討	継続	生涯学習センター
児童館・育成室等の整備	耐震補強工事に合わせて施設の整備を図る。 また、子どもの生活時間に合わせ、児童館の開館時間の延長(午後6時まで)を実施するとともに、中高生の遊び場や交流の場とするため、施設・設備を整備し、児童館に居場所を確保する。 (再掲2-(1) - 38頁)			
図書館の整備	図書館オンラインシステムを更新し、インターネットによる蔵書検索・予約やレファレンス受付など利便性向上を図る。	図書館ホームページ開設(5月)	充実 (利用者開放用インターネット端末の設置を検討)	真砂中央図書館
	カウンター業務委託状況を検証して他館への拡大を図り、また、他業務の委託について検討して効率的で質の高いサービスを提供する。	小石川、水道端、目白台図書館のカウンター業務を委託化(15年度実施とあわせて6館に)  他館の委託準備、他業務委託の検討	継続 (鷗外記念本郷、千石、湯島図書館のカウンター業務を委託し、9館で実施)	真砂中央図書館
(仮称)本郷図書館の改築	宮城県東京宿泊所「萩風荘」跡地に建築する。	18年度開館を目途に、基本実施設計	新規 (18年度開館)	真砂中央図書館
鷗外記念館の方向性の検討	鷗外記念本郷図書館跡地に単独施設として残る鷗外記念室の今後の方向性を検討する。	単独施設となる鷗外記念室の今後の方向性を検討	検討 (検討委員会の報告書をもとに検討)	真砂中央図書館



学習施設の整備 体系コード：2 - (3) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
保養施設及び青少年レクリエーション施設の運営	施設の老朽化や、同様の民間施設が数多くあることから、行政と民間との役割分担の観点から見直しを行う。	区民保養所の直営サービス廃止後の土地・建物の民間事業者等への貸与、譲渡や、山村体験宿泊施設のあり方等について検討	廃止 (ごうら荘は宿泊施設として民営化) 検討 (やまびこ荘はあり方を検討)	区民課
公園等の整備	都心部の既成市街地の中で貴重なみどりを提供し、自然とふれあう場としての公園等の整備を図る。また史跡等と結びつけ、公園間を結ぶ散歩コースの充実に努める。 (再掲2-(1) - 35頁)			
中小企業振興センターの充実	利用者の利便性を向上するため、情報ライブラリーを充実させる。	パソコンコーナー機器の入替え、ライブラリーの有効活用について検討	継続	経済課
消費生活センターの充実	区民、消費者団体の利便性を向上するため整備する。	展示コーナーの余裕空間等の有効活用について検討	継続 (ライブラリーの有効活用について検討)	経済課
学校施設・設備の整備	教育環境を整備し、充実した教育を行うため学校の施設・設備を整備する。	全校	継続	学務課
校外施設の整備	児童・生徒の心身鍛練と団体生活を通じて教育の効果をあげるため、校外施設を整備する。	柏学園、八ヶ岳高原学園、岩井学園	継続	学務課
施設予約システムの導入	利便性向上のため、インターネットをにより施設予約や抽選申込などが行えるシステムを導入する。	検討(導入に向けた準備等)	新規 (17年度中に稼働予定)	情報政策課 スポーツ振興課 生涯学習センター 区民課 他
施設間のネットワークの促進	生涯学習・スポーツ施設において、相互に事業案内・利用申込ができるネットワークを構築する。	検討	検討	スポーツ振興課 生涯学習センター 他

スポーツ施設の整備 体系コード：2 - (3) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
施設予約システムの導入	利便性向上のため、インターネットをにより施設予約や抽選申込などが行えるシステムを導入する。 (再掲2-(3) - 46頁)			
スポーツ施設の整備	区民の誰もが生涯を通じいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめるようスポーツ施設を整備する。	総合体育館、スポーツセンター、柏総合運動場、竹早テニスコート、六義公園運動場、小石川運動場、後楽公園少年野球場、スポーツひろば(15年度開設)	継続 (区民が気軽にかつ安全に利用できるよう整備していく。)	スポーツ振興課

学校開放の促進 体系コード：2 - (3) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
会議室・体育施設の開放	区立小中学校の会議室・体育館・校庭・特別教室を地域の団体等に開放する。	開放件数9,900件	継続 (開放しやすい仕組みづくりを検討しながら継続する。)	学務課
地域開放を前提とした施設計画の策定	学校の改築時に、学校の専用領域と地域に開放する領域を明確に区分した施設計画を策定する。	窪町小第2期工事	継続	学務課
スポーツ開放の充実	学校をはじめとした既存スポーツ施設の有効活用と国公立学校施設及び官民スポーツ施設の開放促進を図り、地域における生涯スポーツ活動の活性化を推進する。	スポーツ開放校(小学校8校、中学校11校)、プールの一般開放(夏季:茗台中14日間、昭和小12日間)、プール団体開放(夏季:区立小中学校全校、対象:PTA、地区対、町会等)	継続 (多くの区民が地域におけるスポーツ活動に参加できるよう機会を提供していく。)	スポーツ振興課
校庭開放の充実	子どもの安全な遊び場として、各学校において校庭開放を行う。自主運営委員会(15年度3校)	小学校19校(1校工事のため休止)で校庭開放実施。自主運営委員会(4校)	充実 (自主運営委員会による実施校を増やし、利用対象者の拡大を図る。)	文化振興課
学校施設の教育財産に限定しない有効活用	学校の余裕教室等の有効活用や、特別教室・図書室・プールなどの平日夜間、土日の区民開放について検討する。	検討	検討	学務課

他の教育機関等の開放 体系コード：2 - (3) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
教育センターの団体への開放	教育センターの研修室などを区民の生涯学習に開放する。	視聴覚室、研修室(2室)の開放(平日の夜間及び、土、日の午後、夜間)	継続 (視聴覚室、研修室(2室)の開放(平日の夜間及び、土、日の午前・午後・夜間))	教育センター
八ヶ岳高原学園の区民等団体への開放	学校利用時以外の時期(冬期を除く)における区民等の団体(10人以上)利用を制度化し、学習・スポーツの場としての活用を図る。	4月29日～5月5日、5・6・7・9・10月の土曜日の宿泊(夏休み期間除く)	継続 (学校施設の有効利用を図り、区民の学習・スポーツの場を提供していく。)	スポーツ振興課
区内大学連携講座(区民大学講座)の実施	区民大学講座の一分野として、大学の人材・キャンパスを活用した講座を委託事業として実施する。 (再掲1-(1)- 31頁)			
幼稚園施設の地域開放	地域の幼児の遊び場として、保育時間外に園庭等を開放する。 (再掲2-(1)- 35頁)			
大学施設の開放要請	区内大学のもつ文化・体育施設等を区民に開放するよう要請する。 (再掲1-(1)- 31頁)			
区内公立・民間施設等の開放要請	区内公立施設や民間団体・企業等の所有する施設を地域に開放するよう要請する。	要請	継続	生涯学習センター
近隣区との連携強化の検討	学習財産のトレードなど、近隣区との連携について可能性を探っていく。	検討	継続 (継続して検討し、実現可能なものから実施していく。)	生涯学習センター

### 3 学習成果を地域社会への還元

#### (1) 発表の機会の充実

交流機会の提供 体系コード：3 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
世代や立場の違いを超えた、さまざまな交流の機会の提供	地域の人達が交流する機会を提供する。	はたちのつどい、やまびこ荘交流事業	継続	区民課
		文京花の五大まつり、朝顔・ほおずき市及び根津・千駄木下町まつり	継続	経済課
		ネットワークの合同事業(地域行事への参加協力・地域清掃活動)など、その活動に対する支援。 今後のネットワーク活動のあり方を理事会にて検討する。	継続 (ネットワークの活動方針を「若い力を地域社会に貢献させること」と改め、その趣旨に基づき具体的な活動(ユースフェスティバル・地域清掃活動・青年人材バンクなど)に対し、継続して支援していく。)	男女平等青少年課
		児童館合同卓球大会、交流会	継続	児童課
		男女平等センターまつり(参加団体39団体、来場者数1184人)	継続 (文京区女性団体連絡会の自主運営により、男女平等センター利用団体等の相互交流及び学習の成果発表の場を継続して設ける。)	男女平等青少年課
地球環境に配慮した資源循環型社会の構築を目指すため3R推進月間に合わせて、リサイクル・環境団体の活動の成果を紹介し地域住民との交流を図る。	エコリサイクルフェア	継続	リサイクル清掃課	
高齢者が地域社会や家庭等で幅広く培った、豊かな経験や技術・知識を活かし、作品展示などを通して、他世代との交流を図るとともに高齢者の生きがいの推進を図る。	いきいきシニアの集い	継続	高齢者福祉課	
高齢者在宅サービスセンター利用者の活動の紹介、作品展などを行うことによりセンター利用者と地域住民との交流を図る。	夏まつり・ふれあい展(湯島高齢者在宅SC)・センター祭り(大塚高齢者在宅SC)・作品展(向丘、本郷高齢者在宅SC)・文化祭(くすのき高齢者在宅SC)	継続	高齢者福祉課	
福祉センターに通所している高齢者、心障者(児)が日常訓練、活動で作成した作品の展示等を通じて、地域社会との交流を図る。また福祉センターを利用する自主的サークルの活動発表の場を提供する。	福祉センターまつり 11月13日開催	継続	福祉センター	
敬老の日に高齢者自身が特技等の披露、演芸大会やお茶会を催す。	敬老の日の集い 参加延べ人数158人 出演者14組	継続	福祉センター	
障害者の自立を促し、障害者に対する理解を深めるための交流の場をつくる。	ふれあいの集いの作品展	継続	障害者福祉課	
活動成果の紹介、利用者や地域住民との交流を図る。	いっぽー歩まつり	継続	障害者福祉課 (福祉作業所)	

交流機会の提供 体系コード：3 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
本郷福祉センター	本郷福祉センターの利用者が日常活動で作成した作品の展示等を通じて地域との交流を図る。	本郷福祉センター若駒祭り	継続	障害者福祉課
動坂福祉会館	知的障害者デイサービスセンターの利用者と会館の利用団体が作品や団体活動の発表等を行い、地域との交流を図る。	動坂福祉会館まつり	継続	障害者福祉課
文化・芸術に親しみ、区民等が交流する参加型事業の実施	区民を対象に演劇を学ぶ機会を提供し、演じることを通じて地域コミュニティーの活性化を図る。 (再掲1 - (2) - 33頁)			
	区民を対象にオペラの公演を目標とする講習会実施し、地域コミュニティーの活性化を図る。 (再掲1 - (2) - 33頁)			
(仮称)地域交遊館構想の推進	世代や立場の違いを超えて、広く区民同士が交流でき、また、区民同士が互いに足らざるを補い、励まし、手をさしのべ、親しくかかわりあいをもつことができるように、(仮称)地域交遊館について整備を図る。 (再掲2 - (3) - 45頁)			
生涯学習館の整備	「生涯学習都市・文京」を目指す拠点として整備する。また、既存施設の(仮称)地域交遊館への転換の趣旨を踏まえ、世代を超えた交流など多目的な活用ができるように整備する。 (再掲2 - (3) - 45頁)			

各種大会の充実 体系コード：3 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
学習成果発表の機会の充実	区民のより一層の学習意欲向上のため、学習・スポーツ成果の発表や活用の機会を充実する。	各種スポーツ大会 (空手道、ラジオ体操祭、相撲、ソフトテニス、ママさんソフトテニス、区民ハゼ釣、軟式野球、クレー射撃、テニス、レディーステニス、アーチェリー、ライフル射撃、剣道、バレーボール、柔道、弓道、陸上競技、バドミントン、ローラースケート、ボクシング、バスケットボール、卓球、水泳、合気道、なぎなた、スポーツダンス、ボウリング、馬術、サッカー、ソフトボール、スキー、ゴルフ、少年軟式野球、少年サッカー(16年度新規))	継続 (スポーツの成果発表の機会を提供していく。)	スポーツ振興課

各種大会の充実 体系コード：3 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
学習成果発表の機会の充実	区民のより一層の学習意欲向上のため、学習・スポーツ成果の発表や活用の機会を充実する。	歌壇・俳壇、俳句大会、絵画展、書道展、華道展、茶会、合唱のつどい、民謡大会、謡曲大会、日本舞踊のつどい、民踊のつどい、吟剣詩舞道大会、合唱のつどい、向丘学習館まつり	継続 (大会等の運営の効率化を進め、新たな分野での発表の場の提供を図っていく。)	生涯学習センター
		体操クラブ等交流会	継続	地域・文化振興公社 (スポーツセンター)
	福祉センターに通所している高齢者、心障者(児)が日常訓練、活動で作成した作品の展示等を通じて、地域社会との交流を図る。また福祉センターを利用する自主的サークルの活動発表の場を提供する。 (再掲3-(1)- 48頁)			
「アートウォール・シビック」への作品展示	若手芸術家の育成を図るため、シビックセンターの壁面を利用して平面美術作品の展示を行い、同時に区民が身近に芸術に触れる機会とする。 (再掲1-(2)- 33頁)			
区民大学院修了生の登用	区民大学院修了生の学習成果を活かすことのできる事業を検討する。	検討	検討 (修了生の学習成果を生かすための講座開設を検討する。)	生涯学習センター
発表会・大会等の自主運営化の促進	関係団体等による発表会や大会の自主運営を促進することで、区民の目線による内容充実を目指す。	関係団体等との調整	継続 (関係団体等と調整をして、自主運営に近い形での発表会等の実施を検討するなど、自主運営化を促進する。)	スポーツ振興課 生涯学習センター
総合型地域スポーツクラブの育成	身近な地域にスポーツクラブを育成するとともに、クラブハウスを整備し、区民主導の管理を目指す。従来のスポーツ開放は、直営方式から運営委員会方式への移行により行政主導型から脱却し、地域スポーツクラブへの足がかりとする。 (再掲2-(1)- 38頁)			

## (2) ボランティア活動の支援

ネットワークの整備 体系コード：3 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
ボランティアネットワークの整備	ボランティア活動についての情報収集・提供や相談等及び団体の育成・支援などの機能を持ち、区内のボランティア活動について社会福祉協議会のボランティアセンターとの連携により多様なボランティアニーズに対応できる体制を築く。	ネットワーク整備を視野に入れた区民提案による公募型講座の新設	検討 (区民提案型講座の実施による成果や人材名簿等の活用により、生涯学習ボランティアネットワークの整備を図り、社会福祉協議会ボランティアセンターとの連携強化を検討していく。)	生涯学習センター
活動基盤の整備	ボランティア活動室・機材の貸し出しを行う。	機材等貸出	継続	社会福祉協議会
ボランティア・市民活動についての情報提供・相談	情報収集、提供及び活動に関する相談、ボランティアコーディネータを行う。	ぼらんていあニュースの発行(5千部)、ホームページでの情報提供(ボランティア・NPOの紹介など)	継続	社会福祉協議会
交流・協働への支援	ボランティア・市民活動団体の交流を図る。また、多様な協働を支援する。	ボランティアまつりの実施 ボランティア連絡会の実施	継続	社会福祉協議会
大学等と連携を図るための拠点づくり	大学、教育関係事業者等と連携した生涯学習事業を展開していくために、連携の核となる新たな拠点づくりを検討する。 (再掲1-(1) - 31頁)			

人材の育成・活用 体系コード：3 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
ボランティアの育成	ボランティアに関する理解を深めボランティア活動への参加を促進する。また、専門的な知識を持ったボランティアを育成する。 (再掲2-(1) - 36頁)			
地域の人材の学校での活用	生活科・総合的な学習の時間の充実を図るため、地域の人材を生かした区民講師を招聘する。 (再掲2-(1) - 35頁)			
地域の人材の講座等での活用	地域の人材を、講座や講習会、イベントなどの事業で活用する。	伝統工芸展実演	継続	文化振興課 (ふるさと歴史館)

人材の育成・活用 体系コード：3 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
大学の人材の講師や指導者としての活用	講座等の講師や指導者として、大学の人材を活用する。 (再掲1-(1) - 31頁)			
区内大学連携講座(区民大学講座)の実施	区民大学講座の一分野として、大学の人材・キャンパスを活用した講座を委託事業として実施する。 (再掲1-(1) - 31頁)			
スポーツ指導者の育成	地域の生涯スポーツを普及・振興するため区内の各種スポーツ指導者を育成する。 (再掲2-(1) - 38頁)			
体育指導委員の活用	地域・生涯スポーツ・レクリエーションの普及・振興及び区民の自主的スポーツ活動を支援するため、体育指導委員活動を活用する。 (再掲2-(1) - 38頁)			
スポーツリーダーの活用	地域の生涯スポーツ・レクリエーションの普及・振興及び区民の自主的スポーツ活動を支援するため、スポーツリーダーを活用する。 (再掲2-(1) - 38頁)			
スポーツ開放指導員の活用	地域・生涯スポーツ・レクリエーションの普及・振興及び区民の自主的スポーツ活動を支援するため、スポーツ開放指導員を活用する。	スポーツ開放校18校、プール開放2校、スポーツ事業での活用	継続 (地域でのスポーツ活動を充実するため指導員を派遣していく。)	スポーツ振興課
有償在宅福祉サービス事業協力会員の活用と育成	在宅で家事援助・介護援助を必要とする高齢者等に対して地域福祉における福祉サービスの担い手である協力会員の派遣と育成。	協力会員の登録 在宅福祉活動研修、訪問介護員養成研修(2級課程)、交流会、定期交流会、施設見学会等	充実	社会福祉協議会
民間ボランティア等の講師による講座の開設	学習成果の地域還元、区内人材の有効活用を目的として、NPO等が企画運営する講座を公募して実施する。	区民提案による公募型講座(講座実施) (16年度新規)	充実	生涯学習センター
図書館運営の区民参画推進	区内の多彩な人材を受け入れることにより図書館サービスの充実を図るとともに、図書館運営に区民の参画を促進することにより地域に密着した図書館運営を目指す。	図書館ボランティア(ライブラリーパートナー) 登録者 個人70人、団体7団体	継続 (区民参画を促進させながら継続する)	真砂中央図書館

人材の育成・活用 体系コード：3 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
大学等との連携により、学生等を活用した学校活動支援事業	大学生等ボランティアを活用した学習指導補助員を派遣して、小・中学生の学力向上等を支援する。 (再掲1-(1)-31頁)			
	バリアフリーパートナーとして、区内大学の学生・ボランティア等と協働し、心身に障害のある児童・生徒を支援する。 (再掲1-(1)-31頁)			
指導者を育成する講座の開設	講座や地域での学習活動等の指導者を育成するための講座を開設する。 (再掲2-(1)-38頁)			
生涯学習人材バンクの充実	学習の指導者を発掘すると同時に、学習の成果を地域に生かすきっかけとして、生涯学習人材バンクを充実する。	登録内容を変更して内容を充実 (登録件数 557件)	継続 (ホームページへの掲載など一層充実していく。)	生涯学習センター

団体・グループへの支援 体系コード：3 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
社会教育団体の育成	区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進するため、社会教育団体を育成する。	社会教育関係団体への支援 (登録団体数 1,368団体)	継続	生涯学習センター
スポーツ団体の育成	地域・生涯スポーツの普及・発展のため、自主的なスポーツ活動を行うスポーツ団体の育成を図る。	地域派遣、区民体育大会の委託、区民少年軟式野球大会の委託、スポーツ開放の委託、小中学生スポーツ教室の委託 「カイザースラウテルン市長杯文京区少年サッカー大会」(16年度新規事業)について、参加チームで実施委員会を組織して大会運営したことを契機に新たな自主運営組織の設立を図っていく。	継続 (自主的なスポーツ活動を行う団体に事業委託を行っていく。)	スポーツ振興課
総合型地域スポーツクラブの育成	身近な地域にスポーツクラブを育成するとともに、クラブハウスを整備し、区民主導の管理を目指す。従来のスポーツ開放は、直営方式から運営委員会方式への移行により行政主導型から脱却し、地域スポーツクラブへの足がかりとする。 (再掲2-(1)-38頁)			
学習資材等の貸出しの充実	学習や地域活動に必要な資材の貸出しを充実する。 (再掲2-(1)-38頁)			



団体・グループへの支援 体系コード：3 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
各種サークル等の育成	区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進するため、各種サークルの育成を図る。	消費者グループ活動助成(消費者グループへの講師派遣・資料提供)	継続	経済課 (消費生活センター)
		高齢者クラブ 86団体	継続	高齢者福祉課
		栄養に関するサークル	継続	保健サービスセンター
	各種文化育成事業について、関係団体の自主運営を促進し、団体の活性化を図る。	民謡・謡曲・吟剣・合唱・日舞大会は各団体が自主運営(民謡大会は、当面区が直営)	継続	生涯学習センター
団体への講師派遣制度の実施	団体の自主的な学習を促進するため、学習団体等が共同で講習会等行う場合に講師を派遣する。	医師、保健師、歯科衛生士、栄養士派遣	継続	保健サービスセンター
団体間の連絡会の設置	サークルが相互に連携を取り、サークル活動を活発化するため、連絡会を開催する。	文京区消費者団体連絡会7団体	継続	経済課 (消費生活センター)
		文京区女性団体連絡会(加盟97団体 平成16年9月現在)	継続	男女平等青少年課
		文京区生涯学習サークル連絡会33団体	継続	生涯学習センター

## 4 学習情報、相談・推進体制の充実

### (1) 各種メディアによる情報提供並びに相談機能の充実

各種メディアによる情報の充実 体系コード：4 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
外国語生活情報誌の発行	4カ国語併記 日本語・英語・ハンガル・中国語	平成13年度作成 転入者に配布	継続	広報課
CATVによる情報提供の充実	CATVによる生涯学習関連情報提供の一層の充実を図る。	学習関連情報提供番組「文京インフォメーション」「文京の子どもたち」「特集ぶんぎょう」「みんなのひろば」「文京フットリポート」	継続	広報課
区報の発行	区報による生涯学習関連情報提供の一層の充実を図る。	1号 105,000部 年2 3回 1月1日号 108,000部 年 1回	継続	広報課
生活情報誌の発行	わたしの便利帳による生涯学習関連情報提供の一層の充実を図る	平成15年度作成 転入者に配付	継続	広報課
経営・産業に関する情報の収集・提供	中小企業振興センターにおいて産業関連情報を収集し、区内中小企業等に提供する。	15年4月リニューアルオープンしたBUN - NETホームページの活用	継続	経済課
男女平等センター資料コーナーの充実	男女平等参画推進に資する情報を提供するため、男女平等センターの資料コーナーを充実する。	蔵書 図書：6370冊、雑誌：17誌、 ビデオ：88本(16年10月現在)	継続 (図書館等との資料や本の選定を助案し、男女平等参画に資する資料や情報を継続して収集し提供する。)	男女平等青少年課
地域スポーツ情報の提供	地域スポーツを普及・振興するため、地域スポーツ情報を提供する。	スポーツ開放だよりの発行	継続 (各指導員に地域でのスポーツ開放の情報を提供していく。)	スポーツ振興課
図書館ネットワークの充実	区内図書館相互、都立図書館や国会図書館との各種ネットワークの強化を図る。	都立図書館、都内図書館との相互協力	継続 (協力を推進して継続していく)	真砂中央図書館
図書館サービスの充実	区民の自主的学習の場であり、知識や情報を提供する場としての図書館サービスを充実する。	レファレンスや資料の充実	充実 (ビジネス書など資料を充実する)	真砂中央図書館
多様なメディアを活用した生涯学習情報の総合的収集・提供システムの構築	生涯学習に関する情報を総合的、広域的に収集し、従来の活字メディアのほかインターネットを通して提供するとともに、区民からの要望や講座の申し込みにも対応できる双方向型の情報ネットワークづくりを進める。	区ホームページへによる生涯学習情報の提供、双方向型の情報ネットワークづくりの検討	充実 (コンテンツの増強)	生涯学習センター

各種メディアによる情報の充実 体系コード：4 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
生涯学習関連情報の収集	行政関係及び民間施設など幅広く文化・スポーツに関する多様な学習情報を積極的に収集して区民等に提供する。	主に区及び関連団体の生涯学習関連情報の収集	継続	生涯学習センター
大学等の情報の収集	大学の公開講座、社会人入学などに関する情報を収集し、区民等に提供する。また、高校の公開講座の情報も収集する。	区内を中心に幅広く情報収集を図る。	継続	生涯学習センター
社会教育団体等の活動情報の提供	地域で自分に合った学習が可能となるよう社会教育関係団体の活動等の情報を積極的に提供する。	社会教育関係団体名簿1,316団体 (H16.3.31)	継続	生涯学習センター
生涯学習人材バンクの充実	学習の指導者を発掘すると同時に、学習の成果を地域に生かすきっかけとして、生涯学習人材バンクを充実する。 (再掲3-(2) - 53頁)			

新たな情報提供方法の整備 体系コード：4 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
図書館オンラインシステムの運営	インターネットを導入し、ITを活用した図書館サービスの拡充を図る。	16年5月オンラインシステムを更新し、図書館ホームページを開設。(インターネットによる蔵書検索・予約の開始、インターネット利用端末の検討等)	充実 (利用者開放用インターネット端末の設置を検討)	真砂中央図書館
施設予約システムの導入	利便性向上のため、インターネットをにより施設予約から使用料払込みまで行えるシステムを導入する。 (再掲2-(3) - 46頁)			
ふるさと歴史館ホームページの開設	文京ふるさと歴史館の「文京歴史探検室」や「文化財検索システム」など館内閲覧システムについて、インターネットを活用して外部に公開することで、本区の豊富な文化遺産の情報を発信し、「文の京」の伝統・文化などを多くの人に理解できるようにするとともに博物館や研究機関における調査・研究活動に資することを目指す。	15年度にデジタル化した所蔵資料の館内閲覧を開始。併せて区内外に発信するためのホームページ開設に関して検討。	新規 (ふるさと歴史館ホームページ17年度開設予定)  その他の区所蔵資料(絵画等)の発信についても検討していく。	文化振興課 (ふるさと歴史館) 他
利用者開放用インターネット端末設置	生涯学習施設に利用者開放用インターネット端末を設置し、パソコンを保有していない区民等も、図書館オンラインシステムや生涯学習システムのほか、多様な情報源にアクセスできる拠点とする。		新規 (18年度から3ヶ年計画で8箇所18台設置予定)	スポーツ振興課 生涯学習センター 真砂中央図書館 他

学習相談機能の充実 体系コード：4 - (1) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
生涯学習情報・相談コーナーの設置	生涯学習に関する情報の提供及び学習相談に応じたコーナーを設置する。	生涯学習センター窓口で対応	新規 (情報・相談コーナー設置)	生涯学習センター
生涯学習人材バンクの充実	学習の指導者を発掘すると同時に、学習の成果を地域に生かすきっかけとして、生涯学習人材バンクを充実する。 (再掲3-(2) - 53頁)			
指導者を育成する講座の開設	講座や地域での学習活動等の指導者を育成するための講座を開設する。 (再掲2-(1) - 38頁)			

(2) 推進体制の整備

区民参画の促進 体系コード：4 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
生涯学習推進協議会の充実	協働・協治による生涯学習推進や関係機関の連携・協力等について協議・検討するために設置した、区民・団体等・区で構成する生涯学習推進協議会を活性化させる。	推進協議会2回(生涯学習推進計画第2次改定を中心に協議)、推進協議会部会2回開催(第2次改定に関して検討)	充実 (新たな推進体制を整備する中で活性化を図っていく。)	文化振興課
区民大学講座企画運営への区民参画	学習の主体である区民自らが企画・運営の段階まで参画できるように体制を築く。	区民大学企画運営委員会(区民学識経験者1人、区民委員8人)	継続	生涯学習センター
民間ボランティア等の講師による講座の開設	学習成果の地域還元、区内人材の有効活用を目的として、NPO等が企画運営する講座を公募して実施する。 (再掲3-(2) - 52頁)			
図書館運営の区民参画推進	区内の多彩な人材を受け入れることにより図書館サービスの充実を図るとともに、図書館運営に区民の参画を促進することにより地域に密着した図書館運営を目指す。 (再掲3-(2) - 52頁)			
教育改革区民会議の運営	教育改革区民会議において、今後の教育のあり方を検討する。	第1次答申	継続	教育改革担当課

新たな推進体制の検討 体系コード：4 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
大学等と連携を図るための拠点づくり	拠点づくりに向け、既存事業を通じて大学等との連携強化を図っていく。 (再掲1-(1)-31頁)			
	大学、教育関係事業者等と連携した生涯学習事業を展開していくために、連携の核となる新たな拠点づくりを検討する。 (再掲1-(1)-31頁)			

行政内部の推進体制整備と職員の育成 体系コード：4 - (2) -

事業名	概要	16年度実績	17～19年度	所管課
生涯学習推進本部機能の強化	生涯学習推進本部において、生涯学習に関する事業・施設等を調整し総合的な施策を展開する。	推進本部2回開催、推進本部幹事会2回開催	充実 (新たな推進体制を整備する中で機能強化を図っていく。)	文化振興課
職員研修(生涯学習関係)の実施	個々の職員の生涯学習に対する認識を高めるために、全職員を対象に、生涯学習に関する研修を実施する。	自己啓発講座助成等各種研修の実施 17件	継続 (現行の自己啓発講座助成を発展させながら継続していく)	職員課
職員の育成	職員人材育成計画に基づき、研修、人事管理、職場環境づくりの面から人材育成に取り組む。	各種職員研修の実施 若手職員育成ローテーション 職員提案制度 インターンシップ制度 等	充実	職員課
	各種個別計画等に基づき、当該施策に関する職員の意識改革等に取り組む。	新生文京いきいきプラン、文京区第2次電子自治体推進プラン、文京区男女平等参画推進計画 等	継続	各課